

			科目コード	302
科目名	産業看護活動論 (Occupational Health Nursing)		開講学科	看護学科
選択区分	選択	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)	履修時期
担当教員	近藤 亨子*		科目区分	専門科目
授業概要	労働者を取り巻く職場環境の変化と健康課題を理解し、労働衛生管理に基づく産業看護職の役割と活動の実際を学ぶ。			
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 産業保健の定義・変遷・関連法規および労働者の健康障害の概要を理解できる。 2 健康管理業務の概要および産業看護の役割・機能について理解できる。 3 労働衛生管理の作業環境管理・作業管理と職場巡視について理解できる。 4 労働者が自らの心と身体の健康を保つための支援方法について理解できる。 			

授業内容

回	項目	内 容
1	産業保健の変遷・定義と関連法規 労働衛生の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ・産業保健の変遷・定義と関連法規、動向 ・労働関連疾病・職業性疾病・災害性疾病の発生メカニズムや予防と対策
2	労働衛生管理業務の概要 作業環境管理と作業管理 労働衛生教育	<ul style="list-style-type: none"> ・労働衛生管理の作業環境管理 (DVD視聴、測定検査機器)、作業管理 ・企業における健康教育の種類と必要性
3	産業看護の変遷と役割 健康管理業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・産業看護の歴史と役割 ・健康診断の種類及びその事後措置 ・保健指導、健康相談
4	産業看護職の保健活動	<ul style="list-style-type: none"> ・企業内における保健師活動の実際 ・職場巡視
5	労働者のメンタルヘルス (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・職場におけるメンタルヘルスと産業看護職の役割 ・ストレス、過重労働・過労死とその対策 ・ハラスメント対策
6	労働者のメンタルヘルス (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレスチェック ・職場環境改善等の対策について
7	産業保健をめぐる最近の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・女性労働者・中小規模事業所の健康管理 ・地域保健との連携
8	試験、総括	筆記試験 (45 分)、総括
成績評価方法	筆記試験 (60%)、課題 (10%)、講義・演習への参加態度 (30%) で評価する。	
教科書	荒木田美香子「公衆衛生看護活動 II 学校保健・産業保健 (公衆衛生看護学テキスト 4)」(医歯薬出版)	
参考図書	厚生労働統計協会「国民衛生の動向・厚生指標 2016/2017」 宮内清子「保健師の基軸をつくる公衆衛生看護キーワード・ナビ」(インターメディカル) 労働衛生のしおり	
備考	産業看護に関心のある学部 4 年次生は公衆衛生看護学履修に関係なく履修できる。	